

[ドラム洗浄試験調査書]

年 月 日

<宛先>

会社名(担当): _____

【調査項目】

1. ご使用ドラム(予定) : ステンレスクローズ・ステンレスオープン・食品用ステンレス・鉄GL・その他()

2. 商品名/製品名 : _____

3. 化学名/成分名 : _____

4. 用途・分野 : _____

5. 組成(比率) : _____

※混合物の場合

6. シリコン含有 : _____

(微量シリコン含有(ppm)の場合は、種類・含有量等をご記入ください。)

7. 水との反応性 : _____

8. 苛性ソーダとの反応性: _____

9. 容器腐食性 : あり・なし・不明()

10. 遊離塩素分 : あり・なし・不明()

(「あり」の場合は成分表・分析表を添付の上、含有量(%、ppm)をご記入ください。)

11. 人体への影響 : _____

(作業者に対する危険有害性情報をご記入ください。)

12. 物理化学的性質 : 色; ほぼ無色・有色・強い着色()

臭気; なし・微臭・強臭()

融点; (°C)・なし・不明 沸点; (°C)・なし・不明

可燃性・引火性; あり・なし・不明 引火点; (°C)

pH; ()

可溶溶剤; ()

13. 残液固化時、樹脂 : _____

硬化時の洗浄情報 _____

14. 特記(危険性、ラベル、: _____

該当法令等の情報) _____

<ご記入者>

会社名: _____ ご所属: _____ お名前: _____ 印

[ドラム洗浄試験報告書]

年 月 日

上記商品/製品は、
ステンレスクローズ・ステンレスオープン・食品用ステンレス・鉄GL・その他() で、

レンタル 可能 ・ 条件付可能 ・ 不可 です。

<報告者>

コメント: [_____]

会社名: _____ 所属: _____ 氏名: _____ 印

『ドラム洗浄試験調査書』ご記入のお願い

【調査項目】

- 1. ご使用ドラム:**
ご予定ドラムの種類にマークをお入れください。
- 2. 商品名/製品名:**
ご予定ドラムに取り付けられるラベル記載の商品名/製品名をご記入ください。
- 3. 化学名/成分名:**
単一商品/製品で1w/w%以上の副生成物、不純物等を含む場合、5. 組成(比率)へ含有量の多い順にご記入ください。
- 4. 用途・分野:**
洗浄試験判定の参考といたく、可能な範囲で用途や使用分野をご記入ください。
- 5. 組成(比率):**
混合物は、含有量の多い順に化学名/成分名をご記入ください。また、添加物(色素、顔料、蛍光剤、キレート剤、香料等)も洗浄性に影響しますので、添加物名と添加量をご記入ください。
- 6. シリコン含有:**
少量でもシリコン化合物を含有しますと洗浄困難となります。また、シリコン混入は自動車塗装等でハジキの原因となります。シリコンは種類が多く洗浄工場での分解除去の知見がありませんので、シリコン含有物はレンタル不可となります。ただし、微量のシリコン含有(ppmオーダー)の場合はレンタル可能性を検討しますので、種類・含有量等をご記入ください。
- 7. 水との反応性:**
水と反応し発熱や発煙等を起こす化学物質があります。洗浄工程で水を使用しますので、水との反応性を必ずご記入ください。また、水と接触し強酸性または強アルカリ性を示す場合もその旨をご記入ください。
- 8. 苛性ソーダとの反応性:**
洗浄工程で苛性ソーダと洗剤を使用しますので、苛性ソーダ(液)との反応性を必ずご記入ください。また、界面活性剤を含む場合は洗浄性に影響しますので、そのイオン性もご記入ください。
- 9. 容器腐食性:**
容器試験や浸漬試験等からドラム材質(SUS304、鋼鉄)に与える影響をご記入ください。特に、ハロゲン化合物やイオウ化合物は容器腐食を促進しますので、含有の場合は必ずご記入ください。
- 10. 遊離塩素分:**
遊離塩素(塩素イオン)は鉄やステンレスに腐食・孔食を発生させ、漏れを引き起こします。遊離塩素の規格値および分析値をご記入ください。また、塩化ナトリウムの含有も孔食の原因となりますので、含有量をご記入ください。レンタル基準は、0.1w/v%以下(NaCl換算)としています。
- 11. 人体への影響:**
危険有害性(毒性、刺激性、腐食性、感作性、変異原性、発がん性、催奇性等)の情報をご記入ください。SDSに記載があれば、その旨をご記入ください。
- 12. 物理化学的性質:**
色: 色素、染料、顔料、蛍光剤等は洗浄性に影響しますので、含有の場合は必ずご記入ください。
臭気: 商品/製品固有の臭いの他、着香料やマスキング剤のご使用があれば、ご記入ください。
融点、沸点: 融点、沸点がなしあるいは不明の場合、常温時および加温時の状態をご記入ください。
可燃性・引火性: 危険性の指標として、必ずご記入下さい。
pH: pHが測定できない場合は、pKa(酸解離常数)等を代用ください。
可溶溶剤: 洗浄条件の参考情報として貴重ですので、代表的溶剤をご記入下さい。
- 13. 残液固化時、樹脂硬化時の洗浄情報:**
鉱油、可塑剤、油脂・脂肪酸等が固化した際の溶解方法、界面活性剤、水溶性樹脂等の水分が蒸発し固化した場合の再溶解方法をご記入ください。樹脂の種類および洗浄の難易性の知見をご記入ください。また、硬化樹脂の場合、硬化条件(温度、熱、光等)をご記入ください。
- 14. 特記(危険性、ラベル、該当法令等の情報):**
ドラム内の陽圧、陰圧等の危険性や貼付けラベル(材質、サイズ、枚数等)等の情報、規制を受ける法令・条例および該当事項を以下の法令を参考にご記入ください。 化審法、化管法、消防法、高圧ガス法、火薬取締法、毒劇法、食衛法、農取法、環境基法(環境基準)、大防法、土壌汚染法、悪臭法、廃掃法、水濁法、水道法、下水道法、瀬戸内法、海防法、危規則、労安法 等

【試料・参考資料】

- 1. 試料のご提供:**
ドラム洗浄試験の実施にあたり、試料(クローズ缶:約1リットル、オープン缶:約3リットル)をご提供ください。
- 2. SDS等のご添付:**
適切なドラム洗浄試験の実施およびレンタル開始後の安定した洗浄性確保のため、安全データシート(SDS)、商品/製品の成分表・分析表等のご添付をお願いします。